

『超びっくり! 奇妙で妖しい?』

『錯覚美術館』

監修/竹内龍人 編著/MONALISA 汐文社

一まいの絵のなかに ふしぎなせかいがひろがるよ。



じっと見ているとうごきだしたり、7個あるはずのものが5個だったり。みなさんをふしぎのせかいにしょうたいします。

『クラゲすいぞくかん』

写真/村上龍男 文/なかのひろみ ほるぷ出版

クラゲだけを あつめててんじしている クラゲすいぞくかん。

いろいろな大きさをカラフルなクラゲにであえます。



『ひみつのとっくん』

おしごとのおはなし 消防士』

さく/さかわよしえ え/あおやまゆういち 作/佐川芳枝 絵/青山雄一

ぼくはもう学校に行かない。クラスの女子に足がおそいっていじめられるし、

もうすぐ大きらいな

運動会があるから。学校

をやすんでいたぼくは、

大きくて強そうな消防士

のカズさんにとっくん

してもらうことに。



『おどろき! 変身する生き物』

ガッケン

こどもから おとなになるとき

変身する生き物が

います。

いろいろな

生き物が

どんなすがたに

かわるかみて

みましょう。



すっかりすずしくなって、すごしやすいきせつになりましたね。みんな、かぜをひいたりしていないかな? あたたかいココアやおちゃをのみながら、おうちでゆっくり日本をよむのもたのしいですよ。わくわく、ときどき、ものしりになれる本までいろいろあります。どくしょのあき、図書館ですてきな本にであえるといいですね☆

しもぎょう としょかんだより 2018 あき

1ねんせい 2ねんせい

『むしこぶ みつけた』

写真・文/新開孝 ポプラ社

いさな虫が しょくぶつに たまごを

うみつけてでき

る むしこぶ。

それは、虫の

ゆりかご。

むしこぶのなか

にいる 虫たち

は、どんな

せいかつをしているのかな。



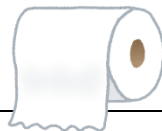
『おしりをふく話』

文/斎藤たま 絵/なかのひろたか 福音館書店

今は、家でも、どこのトイレに行っても



たいていトイレトパーパーが置いてありますが、トイレトパーパーがなかったころ、昔の人たちはどうしていたのでしょうか?



『ほんをよめばなんでもできる』

文/ジュディ・シエラ 絵/マーク・ブラウン

セラー出版

サムは いつも ほんを

よんでいる。レースも

びょうきも かいもの

も、ほんがあれば

なんだってせいこうさ!

あるひ、おおきなわるい

こが やってきて

まちじゅうのおもちゃを うばわれた

サムは ほんをもって わるいこに

たちむかう!



『6この点 点字を發明した ルイ・ブライユのおはなし』

ぶん/ジェン・ブライアント

え/ボリス・クリコフ 岩崎書店

ルイ・ブライユと

いう人を知っていますか?

ブライユは

3さいのときの じこで

りょう目の しりよくを

うしないました。

ブライユが 發明した 点字の

おはなしです。



### 『シェイプ・ゲーム』

作/アンソニー・ブラウン 評論社

誕生日、ぼくは家族で美術館に行った。その日がぼくの人生を決めることになるなんて知らずに。



美術館って、たいくつなところだと思っていない？ じつは絵にもいろいろななぞが隠されているんだよ。

### 『きょうはハロウィン』

さく/平山暉彦 福音館書店

アメリカに引っ越してきたばかりのケンちゃん。10月31日のよになると、みんなおばけのかっこうをして、おかしをもらいながら、あるいてまわるみたい。



ケンちゃんもみんなといくけれど、はずかしくてあいことばがいえません。



### 『クリスマスをみにいったヤシの木』

文/マチュー・シルヴァンデル 絵/オードレイ・ブシエ 徳間書店

さばくにすむちいさなヤシの木ココは、ととったコウノトリの「クリスマス」のはなしがだいすき。ほんもののクリスマスをみるため、ココはひとりぼっちでたびにでます。さばくをこえ、うみをこえ、たどりついたまちでココがであったものは……？



### 『くまのアーネストおじさんちいさなもみの木』

さく/ガブリエル・パンサン ブックローン出版

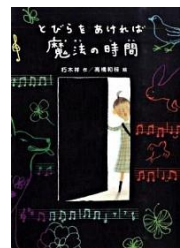


ねずみの女の子セレスティーヌ。クリスマスのおねがいは、雪のなか、まがったちいさなもみの木のそばで、くまのアーネストおじさんとふたりだけのおいらいをする。ただおじさんはこっそりみんなにおてがみをだして……？

### 『とびらをあげれば魔法の時間』

さく/朽木祥 ポプラ社

バイオリンのレッスンなんて大きい。だってなんどやっても「メヌエット」がうまく弾けないんだもの。レッスンをサボって入ったふしぎなお店「すすめいろ堂」。



そこでは、だれでもぴったりの本を見つけれられるというけれど……？ じぶんを好きになるきっかけを教えてくださいの本。

### 『ハロウィーンのまじょティリー』

さく/ドン・フリーマン BL出版

いじわるでおそろしいハロウィーンの女王、ティリー。ハロウィーンの前にして、ぶきみでこわーい顔でいなくちゃいけないのに、なぜだかうきうき、にこにこしちゃう。元のいじわるまじょにもどるために、いろいろためしてみるけれど……？



### 『あわてんぼうなお姫さま』

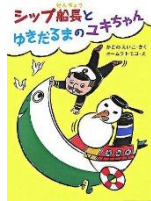
編/日本児童文芸家協会 ポプラ社

いろいろなお姫さまの短いお話がたくさんあります。あわてんぼう、おしゃべり、なきむし、わがまま……どのお姫さまもそれぞれ苦手なことがあるけれど、すてきなお姫さまだよ。みんなににているお姫さまはいるかな？



### 『シップ船長とゆきだるまのユキちゃん』

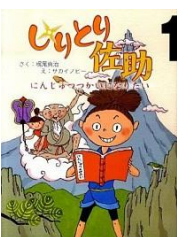
さく/かどのえいこ



え/オムラトモコ 偕成社  
おちょうしものシップ船長。いつもみんなのおねがいをきいてあげます。きょうは、いちばん北のくにのおばあさんが、いちばん南のくにの女の子にゆきだるまをとどけてほしいんだって！でもゆきだるまは、あたたかいところがにがてだよ。シップ船長、どうしよう？

### 『しりとり佐助1 にんじゅつつかになりたい』

さく/梶尾真治 え/サカイノビー そうえん社  
にんじゅつつかいは、にんじゅつつわつかってなりたいものに



へんしんできる。かっこいいなあ。よし、つよいにんじゅつつかになるぞ。佐助は、しりとり流にんじゅつつの名人幽丹斎の弟子になるためたびにでる！

### 『うさぎのマリーのフルーツパーラー』

さく/小手鞠るい え/永田脩 講談社

うさぎのマリーさんのフルーツパーラーには、いつもぎょうれつができています。どうぶつたちはみんな、マリーさんのきらきらしたフルーツパフェが大すきです。だけどこのごろ、お店は休み。マリーさん、どうしたのかな。



### しもぎょうとしょかん

〈ばしょ〉  
下京区の新町通と松原通が交わるところを南に少し行ってね。  
修徳公園の東側にあります！  
〈あいている時間〉  
月・水～金曜日  
午前9時半～午後7時半  
土・日曜日・祝日  
午前9時半～午後5時  
(火曜日はおやすみ！)



